

山梨県



「富士山世界遺産センター新築工事」

本施設は、富士山が世界文化遺産に登録されたことから、富士山の魅力を広く世界に情報発信するとともに、富士山を未来に向けて守り伝える保全の拠点、また観光を中心とした地域振興の拠点となる施設として整備されました。

建設場所は、富士河口湖町地内の自然公園法特別地域に位置することから、周辺景観との調和に配慮し、隣接する富士ビジターセンターからの富士山の眺望を妨げないように、極力建物の高さを抑えました。

また、外国人の来館者も多いことから、「和」を感じられるデザインとし、屋根形状は軒を大きく出し、外壁には県産材の木材を縦格子として使用しました。



【建物全景】



【既存建物からの眺望】



【内部】

内部は、和紙でデザインされた富士山のオブジェ「富嶽三六〇」を中心に、2階には今も富士山に残る信仰の道「御中道」をイメージした回廊を設けております。

皆様も山梨にお越しの際には、世界遺産富士山の世界を体験・体感してみてください。

(HP: <http://www.fujisan-whc.jp/index.html>)

【所在地】 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1

【敷地面積】 27,246.55 m²

【建築面積】 1,413.28 m²

【延べ面積】 1,581.28 m²

【構造・階数】 RC造(一部S造)・地上2階

【工期】 平成26年12月～平成27年12月

(県土整備部営繕課)